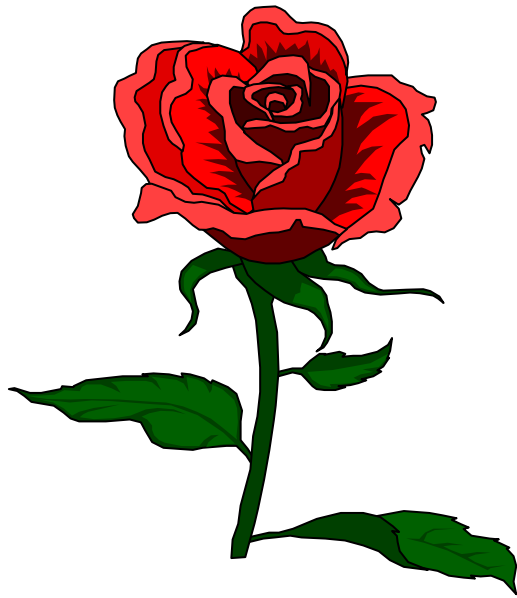


# げんでん財団事業報告

〔令和5年度報告〕



ふれあいと ゆとりある  
地域づくりに貢献します

令和6年6月

(公財)げんでん ふれあい茨城財団

# 令和5年度（公財）げんでんふれあい茨城財団事業報告

## 【事業実施概要】

当財団は、平成24年10月1日に公益財団法人として移行認定され、それまでの財団法人としての事業を継承し、計画的に遂行を図るとともにその目的である県内における豊かな地域文化と科学技術の振興及び青少年の人材の育成並びに「ふれあい」及び「ゆとり」の創造への寄与に努めてまいりました。

今年度は、新型コロナウイルス感染の落ち着いたきを受け、規制・制限の緩和に伴い、これまで中止を余儀なくされた事業について各関係団体とのより一層の密接な連携のもと、感染防止対策に留意しつつ従来規模で実施することができました。

今後も各事業に込められた地域の皆さまの思いや期待に応えるべく、状況に応じた効果的な事業運営により、当財団の目的の達成に努めてまいります。

## 【会議等開催実績】

### (1) 理事会

- ・第40回 [通常] 令和5年 5月29日(月) : 水戸京成ホテル
- ・第41回 [臨時] 令和5年 7月7日(金) : 書面決議
- ・第42回 [通常] 令和6年 3月4日(月) : 水戸京成ホテル

### (2) 評議員会

- ・第28回 [定時] 令和5年 6月15日(木) : 水戸京成ホテル
- ・第29回 [臨時] 令和5年 8月24日(木) : 書面決議
- ・第30回 [臨時] 令和6年 3月15日(金) : 水戸京成ホテル

### (3) 監事監査(令和4年度事業報告・会計[決算書])

- ・令和5年 4月26日(水) : 財団事務所

### (4) 茨城県生活文化課立入検査

(公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第49号等に基づく立ち入り検査)

- ・令和5年 8月29日(火) : 財団事務所  
(指摘事項等なし)

## 【事業実施状況】

### 1. 地域文化及び科学技術の振興、並びに青少年等の人材育成に関する事業

- (1) 第26回ヴォーカルアンサンブルフェスタいばらきの開催 実施
- (2) 第26回ソロコンテストいばらきの開催 実施
- (3) 第24回読書をすすめる県民の集いの開催 実施
- (4) 茨城県芸術祭参加特別公演団体への支援 実施
- (5) ナイスハート美術展への支援 実施
- (6) 茨城県新人演奏会への支援 実施
- (7) 第13回現代茨城作家美術展への支援 実施
- (8) 第26回げんでん科学技術振興事業の実施 実施

- |                         |    |
|-------------------------|----|
| (9) 理科実験実技研修会等への支援      | 実施 |
| (10) 児童思春期精神保健講座への支援    | 実施 |
| (11) 青少年健全育成茨城県推進大会への支援 | 実施 |
| (12) その他小規模支援事業への支援     | 実施 |

## 2. 「ふれあい」及び「ゆとり」の創造に関する事業

- |                           |    |
|---------------------------|----|
| (1) げんでんふれあい文化講演会の開催      | 実施 |
| (2) 親と子のふれあい劇場の開催         | 実施 |
| (3) 茨城県民駅伝競走大会の開催の開催      | 実施 |
| (4) げんでんサッカーフェスティバルの開催    | 実施 |
| (5) げんでんふれあいバスケットボール教室の開催 | 実施 |
| (6) 狂言鑑賞会の開催              | 実施 |
| (7) 水戸室内管弦楽団定期演奏会の開催      | 実施 |
| (8) 音楽出前講座への支援            | 実施 |
| (9) 子どものための音楽会の開催         | 実施 |
| (10) 花いっぱい運動定着化促進事業の実施    | 実施 |
| (11) その他小規模支援事業の実施        | 実施 |

実施状況詳細は別紙参照

以 上

## 1. 地域文化及び科学技術の振興、並びに青少年等の人材育成に関する事業

### (地域文化の振興に関する事業)

#### (1) 第26回ヴォーカルアンサンブルフェスタいばらきの開催

6名から20名程度による同声、男声、女声、混声のアンサンブルフェスタを開催し、ハーモニー作りの核心にアプローチできるよう、特に若人のグループによるアンサンブルを奨励することにより、新しい時代に向けての音楽創造の意欲を喚起するため、「ヴォーカルアンサンブルフェスタいばらき」を開催しました。

また、専門家の審査により、将来性、アンサンブルを楽しむ姿勢などを加味し、優れた演奏団体に対して『げんでんハーモニー賞』を授与しました。

〔主催〕 茨城県合唱連盟、茨城県高等学校文化連盟  
(公財)げんでんふれあい茨城財団

〔後援〕 茨城県、茨城県教育委員会、常陸太田市 他

- ①開催日 令和6年1月21日(日)
- ②場所 常陸太田市民交流センター パルティホール
- ③参加団体 37団体(小・中学校:7、高等学校:6、一般:24)  
402名

#### ④げんでんハーモニー賞(13団体)

- 小・中学校の部
  - ・ひたちなか市立勝田第一中学校コーラス部
  - ・ひたちなか市立佐野中学校合唱部
  - ・水戸市立第四中学校合唱部
- 高校の部
  - ・水城高等学校合唱部
  - ・県立鉾田第一高等学校吹奏楽部
  - ・県立土浦第一高等学校合唱部
- 一般の部
  - ・常陽シニア合唱団
  - ・女声アンサンブルWith
  - ・コール・ヴィステリー
  - ・女声コーラス リユニオン
  - ・Doro Numa
  - ・河和田幼稚園アンサンブル愛
  - ・Ensemble Libra

なお、3月9、10日に開催された第13回関東ヴォーカルアンサンブルコンテストへ下記8団体の出場推薦を決定しました。

- 中学校の部
  - ・茨城キリスト教学園中学校コーラス部
  - ・牛久市立第一中学校混声合唱団
- 高校の部
  - ・県立水戸第三高等学校コーラス部
  - ・県立水戸第二高等学区コーラス部
  - ・茨城キリスト教学園高等学校コーラス部
- 一般の部
  - ・筑波大学男声合唱団メンネルコール
  - ・Ensemble Libra
  - ・NHK水戸児童合唱団



## (2) 第26回ソロコンテストいばらきの開催

音楽表現の基礎となる独奏の形態を通して、演奏技術や音楽表現の向上を図り、音楽に取り組む若者たちの心や態度を育み、広く音楽文化の振興と発展に寄与するため、「ソロコンテストいばらき」(県大会)を関東甲信越大会出場権選考(中学・高校)とあわせて開催しました。

なお、一次審査は音源(録音, 録画)データによる審査を実施し、通過した方々で本選を開催し、もっとも優れた演奏に対して『げんでん音楽大賞』及び優れた演奏に『げんでん音楽賞』を授与しました。

また、受賞者の中から「関東甲信越大会」(中学・高校の部のみ)へ茨城県代表として中学生、高校生各4名合計8名の出場を推薦しました。

〔主催〕 茨城県吹奏楽指導者協会

〔共催〕 (公財)げんでんふれあい茨城財団

〔後援〕 茨城県教育委員会、東海村教育委員会、  
(公社)日本吹奏楽指導者協会関東甲信越支部茨城県部会、  
(一社)茨城県吹奏楽連盟、(株)茨城新聞社 他

①音源審査日 令和6年1月20日(土)、21日(日)

②場 所 東海文化センター

③参加者数 一次審査応募者数 : 367名(各地区大会にて実施)

一次審査通過者数 : 139名(小学生7名、中学生75名、高校生57名)

④音楽大賞等受賞者

○げんでん音楽大賞 中嶋愛里(常磐小)、遠藤真央(大久保中)、菊池 芽衣(水戸二高)

○げんでん音楽賞 綱川陽 里(笠原小)、鈴木寧々(三の丸小)、白田和花夏(三の丸小)

江藤愛桜(結城中)、神保朋華(取手二中)、菅谷咲輝(水戸一中)

本多姫菜(水戸二中)、青山詩音(取手二中)、池上琴望(大島中)

郡司 太郎(水戸一高)、塚田笑菜(大成女子高)、

大山里緒奈(佐和高)

篠崎文香(古河中等教育)、鈴木杏奈(明秀日立高)

\*受賞者のうち、下線を引いた中学生、高校生を、関東甲信越支部大会への出場を推薦。



・令和6年2月18日(日)、昭和音楽大学にて開催の「第22回ソロコンテスト関東甲信越支部大会」において 高校生部門:大山里緒奈(佐和高)が審査員・加藤明久賞を受賞

### (3) 第23回読書をすすめる県民の集いの開催

県民読書推進運動の一環として、県内の読書グループや幼・小・中・高等学校の職員、PTA及びおはなし会、ボランティアグループ等の相互交流と連携を深め、県民の読書活動の充実を図るため、「茨城県読書をすすめる県民の集い」を開催し、記念講演会・朗読コンサートを行いました。

また、あわせて読書活動の一層の充実を目的に、幼・小・中・高校生及び一般を対象にした朗読「読み聞かせコンクール」を開催しました。

- 〔主催〕 茨城県読書をすすめる協議会、  
茨城県立図書館、(公財)げんでんふれあい茨城財団  
〔後援〕 (株)茨城新聞社、(株)読売新聞水戸支局、  
(株)Lucky FM 茨城放送、NHK水戸放送局 他

#### (3)-1 読書をすすめる県民のつどい

- ①開催日 令和5年6月24日(土)
- ②場所 茨城県立図書館
- ③講演会 「紙芝居の選び方・演じ方」  
講師：荒木文子氏
- ④入場者数 138名



#### (3)-2 読み聞かせコンクール

- ①朗読部門 〔開催日〕 令和6年2月10日(土)  
〔場所〕 茨城県立図書館視聴覚ホール  
〔出場者〕 45名(中学生以下の部18名、一般の部27名)  
〔入場者〕 204名  
〔げんでん財団理事長賞〕 中学生以下の部：青柳晴愛  
一般の部：生田目龍海
- ②自由部門 〔開催日〕 令和6年2月24日(土)  
〔場所〕 茨城県立図書館視聴覚ホール  
〔出場者〕 29組60名(高校生以下の部9組(35名)、一般の部20組(25名))  
〔入場者〕 160名  
〔げんでん財団理事長賞〕 高校生以下の部：県立水戸第二高等学校放送部  
一般の部：廣岡美穂





#### (4) 茨城県芸術祭参加特別公演団体への支援

茨城県芸術祭の参加団体のうち、茨城文化団体連合の推薦を受けた団体(3団体)の記念的事業に対して支援しました。

##### (4)-1 茶会

〔主 催〕 茨城県、茨城県教育委員会、茨城文化団体連合、(公財)いばらき文化振興財団  
茨城教育財団、(株)茨城新聞社

〔共 催〕 水戸市、水戸市教育委員会

〔協 賛〕 (公財)げんでんふれあい茨城財団

〔後 援〕 (株)茨城放送、NHK水戸放送局、朝日、読売、毎日、産経、東京の各新聞  
の水戸支局

- ① 開催日 令和5年11月7日(土)・8日(日)
- ② 場 所 水戸市民会館
- ③ 出演者 表千家不白流、裏千家、江戸千家 他
- ④ 入場者 945名



##### (4)-2 県民コンサートⅡ

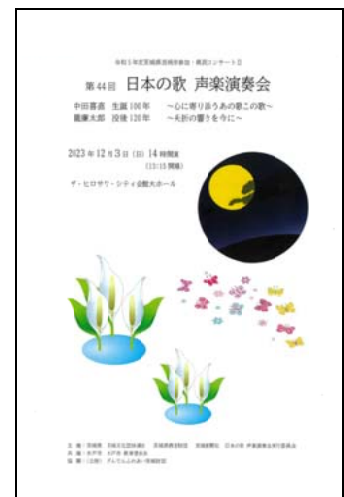
〔主 催〕 茨城県、茨城県教育委員会、茨城文化団体連合、(公財)いばらき文化振興財団、  
(公財)茨城県教育財団、(株)茨城新聞社、野ばら会

〔共 催〕 水戸市、水戸市教育委員会

〔協 賛〕 (公財)げんでんふれあい茨城財団

〔後 援〕 (株)茨城放送、NHK水戸放送局、朝日、読売、毎日、産経、東京の各新聞  
の水戸支局

- ① 開催日 令和5年12月3日(日)
- ② 場 所 ザ・ヒロサワ・シティ会館
- ③ 出演者 指揮者:辻弘子、瀧本真己、鶴巻紀子  
独唱:清水良一、村澤徳子、中澤敦子、武子剛二、辻弘子  
合唱:野ばら会、NHK児童合唱団、水戸うらら女声合唱団、  
ひたちなか市立佐野中学校合唱部 他
- ④ 入場者 550名



#### (4)-3 美術展覧会

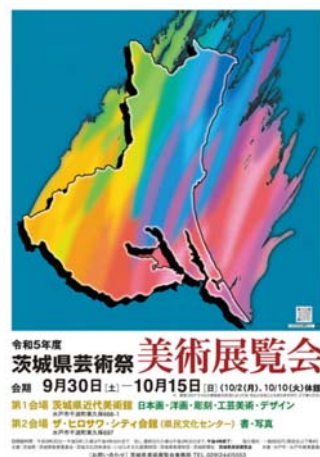
〔主 催〕 茨城県、茨城県教育委員会、茨城文化団体連合、  
(公財)いばらき文化振興財団、  
(公財)茨城県教育財団、(株)茨城新聞社、  
茨城県美術展覧会

〔共 催〕 水戸市、水戸市教育委員会

〔協 賛〕 (公財)げんでんふれあい茨城財団

〔後 援〕 (株)茨城放送、NHK水戸放送局、  
朝日、読売、毎日、産経、東京の各新聞の水戸支局

- ① 開催期間 令和5年9月30日(土)～10月15日(日)
- ② 場 所 茨城県近代美術館、ザ・ヒロサワ・シティ会館
- ③ 出展数 1,724点(日本画172点、洋画388点、書道601点、写真288点、彫刻52点、  
工芸美術145点、デザイン78点)
- ④ 入場者数 11,795名(近代美術館7,263名、ザ・ヒロサワ・シティ会館4,532名)



#### (5) ナイスハート美術展への支援

健全者と障がい者が美術を通して触れ合うことで、ふれあいとゆとりある地域社会づくりを目的に障がい者が容易に出展できる美術展の開催を支援しました。

また、本美術展終了後、「障害のある人が創った作品展」と題して、中央地区の県庁2階県政広報コーナー、東海村:東海原子力館別館、鹿行地区の鹿嶋市:鹿嶋勤労文化会館にて展覧会が開催されました。

〔主 催〕 茨城県、茨城県教育委員会、茨城県障害者スポーツ・文化協会 他

〔協 賛〕 (公財)げんでんふれあい茨城財団

〔後援者〕 (株)茨城新聞社、(株)朝日新聞社水戸総局、(株)毎日新聞社水戸支局、  
(株)読売新聞社水戸支局 他7社

- ① 開催期間 令和5年12月7日(木)～11日(月)
- ② 場 所 ザ・ヒロサワ・シティ会館
- ③ 出展数 374点(絵画158点、書道55点、写真22点、陶芸・工芸139点)
- ④ 入場者数 2,230名
- ⑤ 入賞作品展示 ア. 令和5年12月19日(火)～24日(日) 東海原子力館別館  
イ. 令和6年 1月 6日(土)～18日(木) 県庁2階県政広報コーナー  
ウ. 令和6年 1月23日(火)～28日(日) 鹿嶋勤労文化会館



ナイスハートふれあいフェスティバル2023





## (6) 第49回茨城県新人演奏会への支援

県内在住者等の有望な若手音楽家が参加する茨城県新人演奏会を開催し、「茨城県新人賞」を授与し、その将来を励ますとともに茨城県の音楽文化の向上に寄与する目的で実施しました。

〔主 催〕 茨城県、(公財)いばらき文化振興財団

〔協 賛〕 (公財)げんでんふれあい茨城財団、(公財)常陽藝文センター

〔後援者〕 茨城県音楽大学同窓会連盟

① 実施日 令和5年9月24日(日)

② 場 所 ザ・ヒロサワ・シティ会館 大ホール

③ 出場者 15名 (ピアノ5名、フルート2名、オーボエ2名、ホルン2名、  
ヴァイオリン1名、トロンボーン1名、バリトン1名、ドラムセット1名)

④ 視聴者 280名

⑤ 表彰者〔茨城県新人賞〕 小林 日和(ヴァイオリン)

〔奨 励 賞〕 黄 在麒(バリトン)

〔聴 衆 賞〕 小林 日和(ヴァイオリン)、久保野谷 聡子(ピアノ)



## (7) 第13回現代茨城作家美術展の開催(隔年)

県内在住作家(県美術展覧会の委員、会員及び会員以外の作家)の中から会派を超えて選考された作家の作品のうち、過去2年間の代表作(大型作品)計100点を一堂に展示する美術展を開催しました。県近代美術館に展示し、県内の芸術文化の向上に寄与するとともに次代を担う新人の台頭を促す美術展を開催しました。

〔主 催〕 茨城県美術展覧会、茨城県

〔共 催〕 茨城県近代美術館

〔特別共催〕 (株)茨城新聞社、NHK水戸放送局  
(公財)げんでんふれあい茨城財団

〔後 援〕 (公財)いばらき文化振興財団  
茨城県教育委員会  
水戸市、水戸市教育委員会  
茨城文化団体連合、(公財)常陽藝文センター 他



- ① 期 間 令和6年1月20日(土)～2月12日(月)
- ② 場 所 茨城県近代美術館(第一・第二企画展示室)
- ③ 出品作品 100点  
(7部門:日本画・洋画・彫刻・工芸美術・書・写真・デザイン)
- ④ 記念イベント 1,000人/2,000人/3,000人/5,000人/7,000人/  
8,000人目の入館者に作品集等の記念品贈呈
- ⑤ 入場者数 8,515人(1階・常設展2,001名)



■ ■ ■ ■ ■ 高校生による「ギャラリーコンサート」/入場無料 ■ ■ ■ ■ ■  
 ところ:茨城県近代美術館 1階 エントランスホール

<b>茨城県立水戸第一高等学校</b> ●学校長 渡邊 浩司 ●担当教員 小宮 真 令和6年1月21日(日) 午後3時～3時30分 水戸一高芸術部は、新年度発足の5名、中学2年生の5名で構成されています。今回は、オンラインで演奏した際の感想をお話しさせていただきます。	<b>茨城県立水戸第二高等学校</b> ●学校長 渡邊 浩司 ●担当教員 渡邊 浩司 令和6年1月27日(日) 午後3時～3時30分 私たち水戸二高アンサンブル部は、12年生5名で構成されています。今回は、日本の神楽の演奏を披露できるよかったです。是非、来校して観覧してください。
<b>茨城県立水戸第三高等学校</b> ●学校長 渡邊 浩司 ●担当教員 渡邊 浩司 令和6年1月28日(日) 午後1時～1時30分 ひな祭りに、毎年三曲コンサートで、私たちが演奏員として参加していますが、今年は、今年度は、初めて、演奏員として参加させていただきます。どうかお楽しみください。	<b>茨城県立水戸第三高等学校</b> ●学校長 渡邊 浩司 ●担当教員 村田 孝夫 令和6年2月1日(日) 午後4時～4時30分 私たち水戸三高音楽科は、音楽に関する専門知識の獲得と、幅広い音楽の演奏技術の向上を目指し、日曜日に個人演奏会を開催しています。是非、来校して観覧してください。
<b>茨城県立総岡高等学校</b> ●学校長 小宮 真 ●担当教員 高野 剛史 令和6年2月3日(日) 午後3時～3時30分 総岡には、22人の生徒7人の活動部があります。この活動部は、校内での演奏を目標に、日々練習を重ねています。是非、来校して観覧してください。是非、来校して観覧してください。	<b>茨城高等学校・茨城中学校</b> ●学校長 橋 本 浩 ●担当教員 村田 孝夫 令和6年2月12日(日) 午後1時～1時30分 本校音楽部は、19名の部員、中学生と高校生が一緒に活動しています。是非、来校して観覧してください。是非、来校して観覧してください。

(8) げんでん科学技術振興事業の実施〔自主事業〕

(8)-1 第26回げんでん科学技術振興事業((公財)げんでんふれあい茨城財団主催)

県内小・中・高等学校、義務教育・中等教育学校及び特別支援学校の児童・生徒の科学技術に対する興味・関心の向上を図るため、科学技術に係る調査研究計画を公募し、優れた計画に対して助成金を支給し調査研究を支援するとともに、優秀な調査・研究成果に対して「げんでん科学技術振興大賞」及び「げんでん科学技術振興奨励賞」を授与しました。

- 〔主 催〕 (公財)げんでんふれあい茨城財団 〔特別共催〕 (株)茨城新聞社
- 〔協 賛〕 日本原子力発電(株)
- 〔後 援〕 茨城県教育委員会、茨城県教育研究会、茨城県高等学校教育研究会、NHK水戸放送局

①応募状況及び助成校選考結果

〔選考委員会〕 小・中学校の部 令和5年6月6日(火)、高校の部 令和5年6月8日(木)

区分	応募件数	助成校数
小学校	9 (8)	5 (6)
中学校	8 (6)	5 (6)
高等学校	14 (7)	10 (6)
	31 (21)	20 (18)

( ) 内は前年度実績

②げんでん科学技術振興大賞及び奨励賞受賞校

〔選考委員会〕 小・中学校の部 : 令和5年11月 7日(火)  
 高 校 の 部 : 令和5年11月 9日(木)

- 大 賞 : 下妻市立総上小学校 第4学年  
 つくば市立竹園東中学校 科学・技術部3年  
 県立下妻第一高等学校 繭糸調査グループ

- 奨励賞： 東海村立白方小学校 6年環境調査隊  
鹿嶋市立中野西小学校 ビオトープの水もどし隊  
つくば市立春日学園義務教育学校 科学部  
県立水戸特別支援学校 中学部2学年1・2・3・4・5・6組  
県立つくばサイエンス高等学校 科学技術部
  - 特別賞： 県立水戸特別支援学校 高等部1学年1組
- 〔表彰式〕 令和5年12月21日(金) (於:茨城県庁 9F 講堂)



**(8)-2 第67回 茨城県児童生徒科学研究作品展(兼 日本学生科学賞茨城県作品展)**

茨城県教育委員会等が主催する、県内小・中・高校の児童・生徒による「茨城県児童生徒科学研究作品展」(兼日本学生科学賞茨城県作品展)において入賞した作品の中から、県知事賞等各賞受賞の作品を除く優れた作品に「げんでん財団科学賞」を、また、同作品展において優れた取組をしている小学校・中学校に「げんでん財団学校賞」を授与しました。

- 〔主 催〕 茨城県教育委員会、茨城県教育研究会、茨城県高等学校教育研究会 他
- 〔後 援〕 茨城県
- 〔協 賛〕 (公財)げんでんふれあい茨城財団
- 〔表彰式〕 令和5年11月24日(木) (茨城県庁 9F 講堂)

**【げんでん財団科学賞】**

- ・小学校の部 つくば市立竹園東小学校4年 高木 順生  
つくば市立竹園東小学校6年 山口 りか  
城里町立立沢山小学校 6年 大貫 滉太  
つくばみらい市立富士見ヶ丘小学校6年 黒田進太他2名  
取手市立六郷小学校6年 小泉 京介他6名
- ・中学校の部 小美玉市立小川南中学校2年 内山 旬人  
つくば市立みどりの学園義務教育学校8年 岩本 和真  
県立並木中等教育学校3年 山川 叶恋  
県立並木中等教育学校1年 河合 勇学  
県立並木中等教育学校1年 横川 史佳
- ・高等学校の部 県立並木中等教育学校4年 出張 俊輔

**【げんでん財団学校賞】**

- ・小学校の部 東海村立中丸小学校  
日立市立塙山小学校  
神栖市立横瀬小学校  
取手市立取手西小学校  
下妻市立下妻小学校

- ・中学校の部 ひたちなか市立勝田第三中学校  
日立市立泉丘中学校  
神栖市立神栖第三中学校  
県立並木中等教育学校  
県立古河中等教育学校

## (9) 理科実験実技研修会等への支援

科学技術振興事業の円滑な推進を図るため、茨城県教育研究会理科教育研究部及び茨城県高等学校教育研究会が行う科学実験教育に関する研修等へ支援を実施しました。

### (9)-1 茨城県教育研究会理科教育研究部への支援

- 〔主催〕 茨城県教育研究会理科教育研究部
- 〔協賛〕 (公財)げんでんふれあい茨城財団
- 〔地区〕 5地区(県北地区、中央地区、県東地区、県南地区、県西地区)

#### 【概要】

地区	実施期間または実施日	実施場所	実施内容、テーマ
県北	令和5年8月4日	日立シビックセンター	プラネタリウム鑑賞、最新の理科実験教材実験、実技の向上、タブレットによる理科教育プログラミング学習の実施
中央	令和5年8月1日	ひたちなか市立長堀小学校	小中学校教員の理科実験実技技能の習得による実技指導力の向上
県東	令和5年8月8日	銚田市立大洋小学校	理科免許がない小学校教員を対象に理科の面白さを実感できる実技研修の実施、指導力向上
県南	令和5年8月4日 ～8月25日	龍ヶ崎市立龍ヶ崎中学校 筑波山地 つくばみらい市立伊奈中学校 石岡市立小桜小学校	教師の実技指導力向上、教職員相互交流の実施
県西	令和5年8月23日	常総市立水海道中学校	・ミュージアムパーク茨城県自然博物館を活用し、理科免許がない小学校教員を対象に理科の面白さを実感できる実技研修の実施 ・博物館の展示や施設を効果的に活用することを通して、児童の科学への興味・関心を一層高め、地域の教育施設と一体となった理科教育の実施

### (9)-2 茨城県高等学校教育研究会への支援

- 〔主催〕 茨城県高等学校教育研究会 生物部・理化部・地学部・農業部・工業部・水産部
- 〔協賛〕 (公財)げんでんふれあい茨城財団

#### 【概要】

部門	実施期間または実施日	実施場所	実施内容、テーマ
生物部	令和5年8月 ～令和6年1月	県立水戸第二高等学校、県立日立第一高等学校、県立並木中等教育学校、筑波実験植物園 他	生物教育上の諸問題の研究協議し、高等学校生物教育の充実・改善
理化部	令和5年9月 ～令和5年3月	県立麻生高等学校他	実験教材等情報交換、教員教育



部門	実施期間または実施日	実施場所	実施内容、テーマ
地学部	令和5年4月 ～令和6年3月	県立土浦第三高等学校他	地学教育の研究発表・研究協議、地形・地層と湧水の観察研究会・研修会
農業部	令和5年4月 ～令和6年2月	農業関係高等学校農場他	農業教育の振興に関する研究、各研究テーマの研究
水産部	令和5年6月 ～令和6年3月	県立海洋高等学校 他	水産食品加工残滓コンポスト化並びに新製品の顔発を通じての環境教育の充実

\* 工業部は休会

## (青少年等の人材育成に関する事業)

### (10) 児童思春期精神保健講座等への支援

問題行動を起こしやすい思春期の子供達を指導する立場の関係職種(医師、教師、保健師、看護師、青少年相談員、保護者等)を対象にした、思春期保健講座や事例検討会等の開催を支援し、子供達の健全育成に寄与することとして以下の通り実施した。

- 〔主 催〕 (公社)いはらき思春期保健協会  
 〔協 賛〕 (公財)げんでんふれあい茨城財団  
 〔開 催 日〕 令和5年11月26日(日)  
 〔開催場所〕 水戸市医師会館  
 〔内 容〕 テーマ:「ポストコロナの思春期のいまー変化をどう観て、どう支えるかー」  
 講 師:熊野正浩氏(酒門診療所 臨床心理士)  
 平野弥生氏(水戸こどもの劇場代表)  
 石井香理乃氏(公立中学校養護教諭)  
 保坂英里氏・鎌形葉月氏(思春期保健協会ヤングボランティア)  
 大野一樹氏(酒門診療所 児童精神科医)

〔参加者〕 57名



### (11) 青少年健全育成茨城県推進大会への支援

青少年育成関係者が一堂に会する「青少年健全育成茨城県推進大会」の開催を支援し、「親が変われば子どもも変わる」運動推進など実践活動の発表や講演を通して、青少年の健全育成に寄与することとして以下のとおり実施した。

- 〔主 催〕 (公社)茨城県青少年育成協会、茨城県、青少年育成市町村民会議  
 〔協 賛〕 (公財)げんでんふれあい茨城財団、ライオンズクラブ国際協会333-E地区  
 〔後 援〕 茨城県教育委員会、茨城県警察、茨城県市長会 他  
 〔大会開催日〕 令和6年2月28日(水)



〔開催場所〕 アダストリアみとアリーナ

〔実施内容〕 開会式

- 1) 表彰式及び感謝状贈呈式(「家庭の日」絵画・ポスター表彰／感謝状授与)
- 2) 講演会 演題:「リーゼント刑事が語る！少年犯罪の裏側にある問題とその予防策とは」
- 3) 講 師 元徳島県警 捜査第一課警部 リーゼント刑事 秋山 博康 氏

〔参加者数〕 1,015名



なお、本事業の協賛に対し、(公社)茨城県青少年育成協会から感謝状が贈呈された。



## (その他小規模支援事業)

### (12) その他小規模支援事業への支援

#### 2023全国選抜小学生プログラミング大会～茨城県大会～

小学校で実施されているプログラミング教育の学習成果を発表できる場として、プログラミング全国大会に向けた茨城県大会を支援しました。

〔主 催〕 (株)茨城新聞社、全国新聞社事業協議会

〔特別協賛〕 ㈱ユードム、国立大学法人茨城大学

〔後 援〕 経済産業省、デジタル庁、文部科学省、茨城県、茨城県教育委員会、NHK水戸放送局、(株)Lucky FM 茨城放送、茨城新聞茨城会

〔協 賛〕 (公財)げんでんふれあい茨城財団  
NPO法人ひと・まちなつとわく

- ①応募総数 30点
- ②入 賞 者 特別賞7点、優秀賞13点
- ③最終審査 (作品発表会・表彰式)

- ・開催日 令和5年12月16日(土)
- ・開催場所 水戸市民会館 ユードムホール
- ・入場者数 100名

全国大会茨城県代表

ひたちなか市立堀口小学校6年 佐藤翔太 (茨城県知事賞)



## 2. 「ふれあい」及び「ゆとり」の創造に関する事業

### （「ふれあい」の創造に関する事業）

#### （1）げんでんふれあい文化講演会の開催

豊かな教養を育み、ゆとりある地域づくりと地域文化の発展・向上に寄与するため、3つの講演会を実施しました。

##### 講演会1

- 〔主 催〕 (公財)ひたちなか市生活・文化・スポーツ公社
- 〔後 援〕 ひたちなか市教育委員会、ひたちなか市スポーツ協会
- 〔特別協賛〕 (公財)げんでんふれあい茨城財団
- 〔開催日〕 令和5年6月3日(土)
- 〔開催場所〕 ひたちなか市文化会館 小ホール
- 〔実施内容〕 ひたちなかほっこりシアター  
関西芸術座 演劇「遙かなる甲子園」
- 〔参加者数〕 225名(演劇ワークショップ参加者含む)



##### 講演会2

- 〔主 催〕 (公財)東海村文化・スポーツ振興財団
- 〔共 催〕 (公財)げんでんふれあい茨城財団
- 〔後 援〕 東海村教育委員会
- 〔開催日〕 令和6年1月26日(金)
- 〔開催場所〕 東海文化センター ホール
- 〔実施内容〕 講 師 桂 宮治 氏  
テーマ 「健康とお笑い・ライフスタイルの見直し」
- 〔参加者〕 724名



##### 講演会3

- 〔主 催〕 レイクエコーボランティア文化講演会実行委員会
- 〔共 催〕 (公財)げんでんふれあい茨城財団
- 〔後 援〕 茨城県鹿行生涯学習センター
- 〔開催日〕 令和5年9月17日(日)
- 〔開催場所〕 <레이크エコー>茨城県鹿行生涯学習センター  
多目的ホール
- 〔実施内容〕 講 師 笠井信輔氏(フリーアナウンサー)  
テーマ 「悪性リンパ腫<がん>ステージ4からの生還」
- 〔参加者〕 308名



#### （2）親と子のふれあい劇場の開催

親子で鑑賞できる場を提供することで、子どもの芸術文化への感性を高め健全育成に寄与するために、人形劇、ワークショップ、人形劇ごっこを開催しました。

- 〔主 催〕 認定 NPO 法人 ひたち親子の広場
- 〔協 賛〕 (公財)げんでんふれあい茨城財団
- 〔後 援〕 日立市教育委員会

##### ① 鑑賞会

- ・開催日 : 令和5年12月23日(土)
- ・場 所 : 多賀市民会館 小ホール



- ・実施内容 : 人形劇「おしゃべりなたまごやき」(人形劇団ポポロ)
- ・参加者 : 125名(年少・年中・年長のこども62名と保護者63名)
- ② 事前人形作りワークショップ
  - ・開催日 : 令和5年12月 2日(土)
  - ・場 所 : 仲町交流センター
  - ・参加者 : 21名(年少・年中・年長のこども11名と保護者10名)
- ③ 事後交流会 人形を使ってあそぼう「人形劇ごっこをしよう」
  - ・開催日 : 令和6年1月21日(日)
  - ・場 所 : 仲町交流センター
  - ・参加者 : 15名(年少・年中・年長のお子様8名と保護者7名)

### (3) 茨城県民駅伝競走大会の開催

県民の健康増進及び本県スポーツの振興と競技力向上に資するとともに、参加者相互の交流を図ることを目的に、笠松運動公園陸上競技場を中心とする周回コースにおいて、第40回茨城県民駅伝競走大会を以下の通り開催しました。

- 〔主催〕 (公財)茨城県スポーツ協会
- 〔共催〕 (株)茨城新聞社、茨城陸上競技協会、(公財)げんでんふれあい茨城財団
- 〔後援〕 茨城県教育委員会、各市町村教育委員会、各市町村体育・スポーツ協会  
(株)Lucky FM 茨城放送、NHK水戸放送局
- 〔開催日〕 令和5年12月9日(土)
- 〔開催場所〕 笠松運動公園 周回コース
- 〔参加者数・成績〕 ①職域対抗の部 30チーム  
1位:日本製鉄鹿島、2位:笠間市役所、3位:茨城県警察
- ②市町村対抗の部 18チーム/市町村  
1位:日立市A、2位:北茨城市、3位:ひたちなか市
- ③クラブ対抗の部 36チーム  
1位:K I N S - A、2位:麦酒RC、3位:我流AC - A  
合計:84チーム [ 668名]



### (4) げんでんサッカーフェスティバルの開催

各地区のスポーツ少年団等を対象(小学全般)に(株)フットボールクラブ水戸ホーリーホックのコーチ及び選手の協力のもと、サッカー教室とミニゲームマッチを行い、優れたサッカー技術を地域の子供たちに広めるとともに、交流の場とするため「げんでんサッカーフェスティバル」や「げんでんサッカー教室」等を開催しました。

また、親子で過ごす貴重な時間を楽しんでもらうことを目的に「親子ミニフットゴルフ大会」や子供の指導の在り方、接し方などを学ぶ「パパママ指導者講習会」を開催しました。



〔主 催〕 (株)フットボールクラブ水戸ホーリーホック、(公財)げんでんふれあい茨城財団

〔後 援〕 (株)Lucky FM 茨城放送、茨城新聞社、水戸市、水戸市教育委員会、  
水戸市スポーツ協会

①げんでんサッカーフェスティバル

- ・開催日：令和5年6月24日(土)
- ・場 所： ケーズデンキスタジアム水戸 サブグラウンド
- ・参加者： 24チーム174名(小学1年生から6年生)

②親子ミニフットゴルフ大会

- ・開催日：令和5年12月16日(土)
- ・場 所： 東海村 阿漕ヶ浦運動公園 ホッケー場
- ・参加者： 18組64名(東海村の未就学児・小学生の親子)

③パパママ指導者講習会&サッカー教室

- ・開催日：令和6年2月18日(日)
- ・場 所： 城里町七会町民センター「アツマーレ」
- ・参加者： サッカー教室 41名(小学1年生～6年生)  
パパママ指導者講習会 36名年(保護者)



(5) げんでんふれあいバスケットボール教室の開催

茨城県内の小・中学生を対象に、(株)茨城ロボッツのコーチ及び選手の協力のもと、優れたバスケットボール技術を地域の子供たちに広めるとともに参加者相互の交流を図り、スポーツの振興と青少年の健全な育成に寄与するためバスケットボール教室を開催しました。

〔主 催〕 (株)茨城ロボッツ・スポーツエンターテイメント

〔共 催〕 (公財)げんでんふれあい茨城財団

①第1回 げんでんふれあいバスケットボール教室

- ・開催日：令和5年10月1日(日)
- ・場 所： 東海村総合体育館
- ・参加者： ①親子教室：小学1年生から3年生親子 19組38名  
②クリニック：小学4年生から6年生 20名40名

②第2回 げんでんふれあいバスケットボール教室

- ・開催日：令和5年11月3日(金)
- ・場 所： 日立サクラアリーナ
- ・参加者： 36組72名 小学1年生から3年生の親子

③第3回 げんでんふれあいバスケットボール教室

- ・開催日：令和5年12月2日(土)
- ・予定場所： アダストリアみとアリーナ
- ・参加者： 38組(76名)(小学校3年生から4年生の親子)

④第3回 げんでんふれあいバスケットボール教室

- ・開催日：令和5年12月3日(日)
- ・予定場所： アダストリアみとアリーナ
- ・参加者： 37組(74名)(小学校1年生から2年生の親子)



⑤第4回 げんでんふれあいバスケットボール教室(クリニック)

- ・開催日：令和6年1月27日(土)
- ・場所：神栖防災アリーナ
- ・参加者：20組40名(小学1年生から6年生の親子)

⑥第6回 げんでんふれあいバスケットボール教室(クリニック)

- ・開催日：令和6年2月4日(日)
- ・場所：アダストリアみとアリーナ
- ・参加者：37組74名(小学1年生から6年生の親子)



(「ゆとり」の創造に関する事業)

(6) 狂言鑑賞会の開催

多くの方が日本古来の伝統芸能である「狂言」に親しみ理解を深めるため、鑑賞のポイント等の解説や体験型のワークショップを交えた狂言鑑賞会を開催しました。

〔主催〕(株)茨城新聞社、(公財)げんでんふれあい茨城財団

〔後援〕茨城県、茨城県教育委員会、日立市、日立市教育委員会、  
(公財)いばらき文化振興財団、(公財)日立市民科学文化財団  
茨城県能楽連盟、(公財)茨城新聞文化福祉事業団、茨城新聞茨城会

①開催日 令和6年1月20日(土)

②開催場所 多賀市民会館(日立市)

③出演者 三宅狂言会(三宅右近<重要無形文化財保持者>他)

④演目 『瓜盗人』、『藁山伏』、『舟渡聲』  
うりぬすびと ふくろやまぶし ふなわたしむこ

⑤ワークショップ参加者 27名

⑥入場者数 200名





## (7) 水戸室内管弦楽団定期演奏会への支援

国内外からも高い評価を得ている水戸芸術館の専属楽団である水戸室内管弦楽団が、同芸術館で開催する第107回及び第108回定期演奏会を支援し、優れた演奏家による良質な音楽鑑賞の場の提供に協力し、文化情報の発信と豊かな地域文化の発展に寄与するために支援を行いました。

〔主 催〕 (公財)水戸芸術振興財団

〔協 賛〕 (公財)げんでんふれあい茨城財団、(株)アダストリア、水戸証券(株)、  
(株)吉田石油、水戸京成ホテル(京成ホテル(株))

### ①第111回定期演奏会

- ・開催日 令和5年5月13日(土)、5月14日(日)
- ・開催場所 水戸芸術館コンサートホールATM
- ・入場者数 5月13日:669名、5月14日:666名

### ②第112回定期演奏会

- ・開催日 令和5年10月21日(土)、10月22日(日)
- ・開催場所 水戸芸術館コンサートホールATM
- ・入場者数 10月21日:524名、10月22日:489名



## (8) 音楽出前講座への支援

茨城県新人演奏会への出演・受賞者及び県内在住・出身の新人演奏家によるコンサートを開催し、子ども達に優れた音楽に触れる機会を設けると共に、若手演奏家に発表機会の提供及び創造・創作の源泉となるコンサートの開催を支援しました。

〔主 催〕 (公財)いばらき文化振興財団

〔協 賛〕 (公財)げんでんふれあい茨城財団

### ①「親子で楽しむ0歳からのコンサート」

- ・開催日: 令和5年10月28日(土)
- ・場 所: ザ・ヒロサワ・シティ会館 小ホール
- ・出演者: うたうたいりりい、タカハシペチカ、内田武瑠 他
- ・内 容: 歌にダンスに絵本の読み聞かせ等、リズムを体で感じ親子で楽しめる音楽演奏等。
- ・入場者数: 381名



②茨城県新人演奏会受賞者コンサート

- ・開催日：令和5年11月5日(日)
- ・場所：常陽藝文ホール
- ・出演者：第48回茨城県新人演奏会受賞者(新人賞、奨励賞)  
杉田愛実(クラリネット)、佐伯日菜子・高野真美(ピアノ)、  
長谷由香・森梓紗(箏)、
- ・入場者数：180名



③100年ブラス・ミュージック! PLUS

- ・開催日：令和6年2月12日(月・祝)
- ・場所：ザ・ヒロサワ・シティ会館 小ホール
- ・出演者：原進(トランペット)、伊勢久視(ホルン)  
斑目加那(トランペット)、金子敦則(トランペット)  
山本靖之(トロンボーン)、国木伸光(チューバ)  
伊勢友一(パーカッション)
- ・内容：ブラス・アンサンブルによるコラボコンサート
- ・入場者数：321名



④リズムで遊ぼう!

- ・開催日/場所/参加者:
 

1) 令和5年7月12日(水)	日立市 認定こども園ほほえみ	121名
2) 令和5年9月6日(水)	水戸市 赤塚幼稚園	132名
3) 令和5年9月11日(月)	つくば市 豊里もみじこども園	120名
4) 令和5年9月20日(水)	水戸市 渡里幼稚園	102名
- ・出演者：のあのあ、鈴木のりゆき(ピアノ)、岡村麻未(歌)
- ・プログラム：音のリズムを体や道具を使って体験(幼児のための音楽教育コンサート)



⑤ジョイントブラス

・開催日／場所／実施内容

- 1) 令和6年2月23日(金・祝) 八千代町立第一中学校 [練習]
- 2) 令和6年3月 3日(日) // [練習]
- 3) 令和6年3月16日(土) // [練習]
- 4) 令和6年3月17日(日) // [演奏会]

・出演者：原進(トランペット)、八千代町立第一中学校吹奏楽部

・内容：プロのブラス演奏者による演奏、八千代町立第一中学校音楽吹奏楽部とのジョイントコンサート

・演奏会入場者数：187名



(9) 子どものための音楽会の開催

水戸市及び近隣市町村の小学校5年生、盲学校、特別支援学校の児童・生徒を中心とした子どもたちを対象に、世界でも屈指の室内管弦楽団である水戸室内管弦楽団による「子どものための音楽会」を実施し、子どもたちが良質な音楽に生で触れ、豊かな情操を育んでいただけるようリーアリーナ MITO で開催し、広く子どもたちに音楽鑑賞の機会を提供しました。

〔主催〕(公財)水戸市芸術振興財団、水戸市教育委員会

〔共催〕(公財)げんでんふれあい茨城財団

①開催日 令和5年10月20日(金)

②場所 リーアリーナ MITO(水戸市青柳公園市民体育館)

③参加者 小学校・特別支援学校等41校/2,644名





## (10) 花いっぱい運動定着化促進事業の実施

地域や学校等に花を増やす運動に継続的に取り組む団体・学校等を支援し、地域づくりの意識の向上と活動の定着化を図るため「花いっぱい運動のつどい」を開催し、認定書の授与及び支援金等の交付を行いました。

〔主 催〕 チャレンジいばらき県民運動

〔共 催〕 (公財)げんでんふれあい茨城財団

①応募団体 ・団体の部 26団体

・学校の部 13校

②認定審査委員会 令和5年10月24日(火)

③認定書・支援金交付式 令和5年12月14日(木)

・会 場 ザ・ヒロサワ・シティ会館 集会室

・認 定 団体の部 : 13団体

学校の部 : 9校



## (その他小規模支援事業)

### (11) その他小規模支援事業の実施〔協賛〕

#### ①東海村のアーティストを紹介するコンサートVol. 9への支援

「大内留美&小林日和 歌とヴァイオリンのコンサート」

東海村出身等の演奏家によるコンサートで、住民がその存在を知り、応援をする環境を育むことによって、次世代の中から新たなアーティストが生まれる機会となるコンサートの開催を支援しました。

〔主 催〕 (公財)東海村文化・スポーツ振興財団

〔共 催〕 (公財)げんでんふれあい茨城財団

〔後 援〕 東海村、東海村教育委員会

・開 催 日 令和5年7月15日(土)

・場 所 東海文化センター ホール

・出 演 者 大内留美(ソプラノ)、小林日和(ヴァイオリン)

・入場者数 315名



